



**コミュニケーションツール！
誰でも簡単に無料で通話ができます！！
IP 電話ソフト「Skype」**

著作権について

本冊子は、著作権法で保護されている著作物です。

本冊子の著作権は、発行者にあります。

本冊子の使用に関しましては、以下の点にご注意ください。

■使用許諾契約書

本契約は、本冊子を入手した個人・法人(以下、甲と称す)と発行者(以下、乙と称す)との間で合意した契約です。本冊子を甲が受け取り開封することにより、甲はこの契約に同意したことになります。

第1条 本契約の目的：

乙が著作権を有する本冊子に含まれる情報を、本契約に基づき甲が非独占的に使用する権利を承諾するものです。

第2条 禁止事項：

本冊子に含まれる情報は、著作権法によって保護されています。甲は本冊子から得た情報を、乙の書面による事前許可を得ずして出版・講演活動および電子メディアによる配信等により一般公開することを禁じます。特に当ファイルを第三者に渡すことは厳しく禁じます。甲は、自らの事業、所属する会社および関連組織においてのみ本冊子に含まれる情報を使用できるものとします。

第3条 損害賠償：

甲が本契約の第2条に違反し、乙に損害が生じた場合、甲は乙に対し、違約金が発生する場合がございますのでご注意ください。

第4条 契約の解除：

甲が本契約に違反したと乙が判断した場合には、乙は使用許諾契約書を解除することができるものとします。

第5条 責任の範囲：

本冊子の情報の使用の一切の責任は甲にあり、この情報を使って損害が生じたとしても一切の責任を負いません。

■ IP 電話ソフト「Skype」

ここでは、近年急速に普及している IP 電話ソフト「Skype」についてご紹介します。

「Skype」とは、ルクセンブルグにある「Skype Communications S. A.」という小さな会社が開発した IP 電話のソフトです。

「Skype」は通話用マイクを用意するだけで、「Skype」ユーザー同士で音声による通話が無料で行う事が出来ます。

通話マイクの代わりに、マイク内臓の Web カメラを設置すれば、「Skype」ユーザー同士でビデオ通話を無料で行なう事も出来る他、有料にはなりますが、「Skype」ユーザー以外の固定電話や携帯電話への通話も格安で利用することが出来ます。

以前は「Skype」ユーザー同士でのコミュニケーションが主な利用方法でしたが、最近はビジネスマンが出先からの業務報告で使うケースや、オフィスから外出している社員への業務指示などに「Skype」を用いるケースも増えています。

「Skype」は簡単に操作する事が出来ますので、是非ともチャレンジしてみましよう。

そこで、「Skype」の設定・利用方法について説明していきます。

では早速、「Skype」をインストールしていきますが、
**実は Windows10 を利用されている方は、
もう既にパソコンにインストールされています。**

Windows10 のスタートメニューに「Skype」が登録されていますので、
クリックするだけで起動させることができます。

つきましては、Windows10 を利用されている方は、
P5 の Skype の設定方法へお進みください。

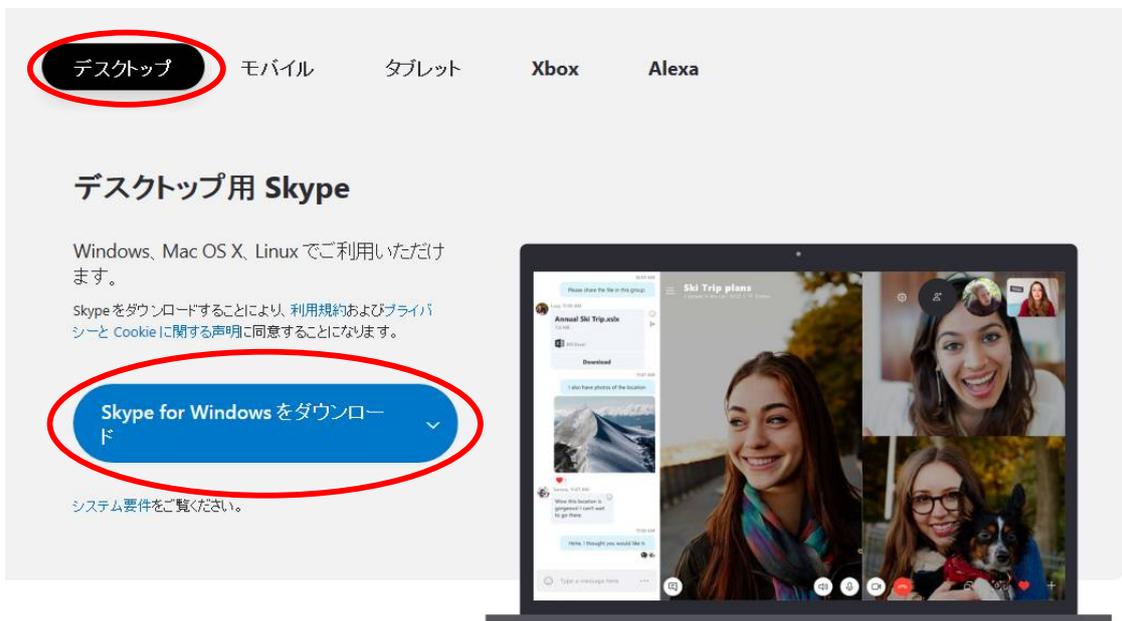
一方、Windows10 以外の方は、インストールする必要がありますので、
P4 の Skype のインストール手順に従って進めるようにしてください。

【Skype のインストール】

1. 「Skype」のトップページにアクセスします。

⇒ <https://www.skype.com/ja/>

2. ページが表示されましたら、真ん中ぐらいまで降ります。
そして、以下のような画面が表示されましたら、デスクトップ・モバイル・タブレット・Xbox・Alexa版がありますが、パソコンで使う場合は、「**デスクトップ**」を選択したのち、「**Skype for Windows**」をクリックし、ダウンロードします。

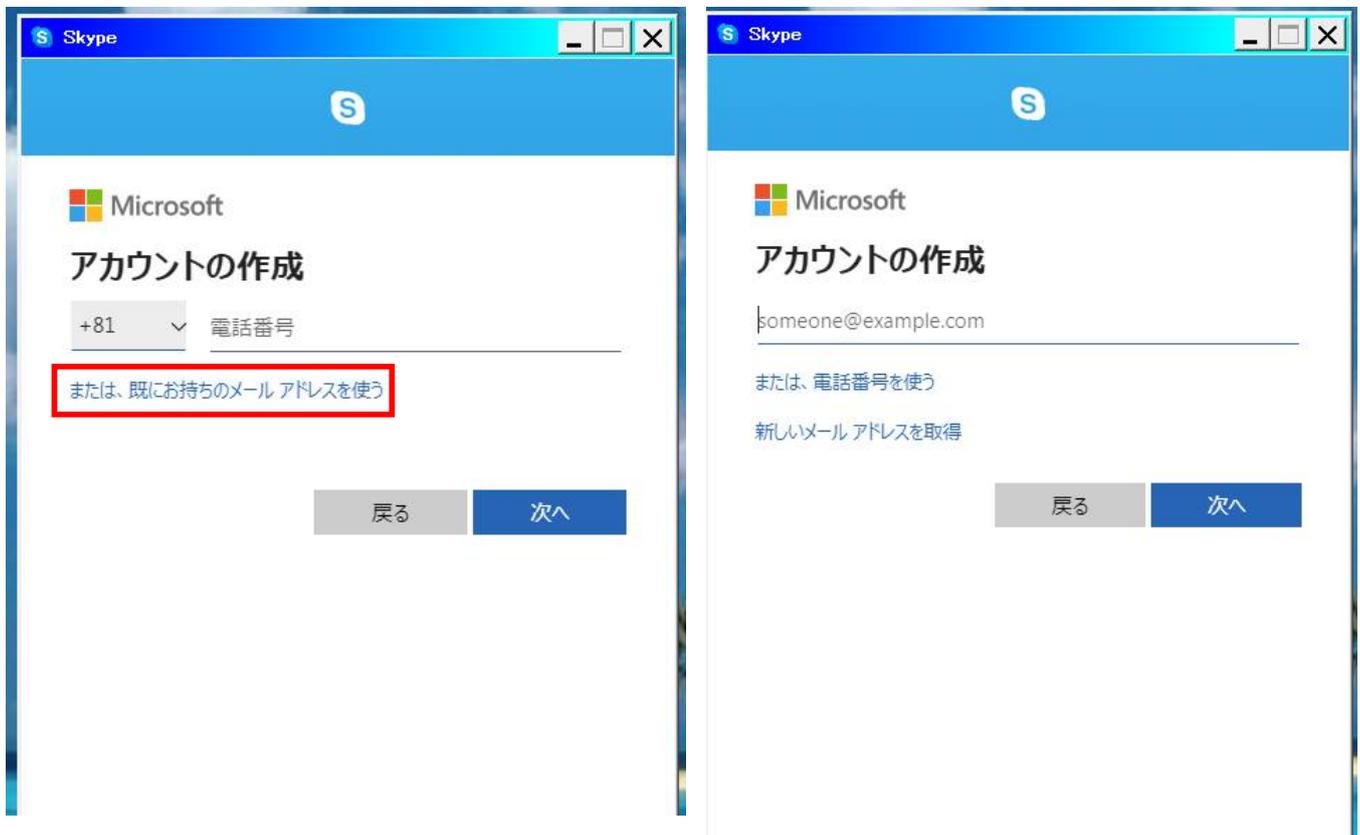


3. 使用しているパソコン環境(ブラウザ)によって若干異なりますが、画面下の方を見てダウンロード完了しましたら、インストールを実行します。

【Skype の設定方法】

1. 「Skype」を起動させます。
2. アカウントを作成していきます。
電話番号、またはメールアドレスを登録することによって、
アカウントを作成することができます。

電話番号でアカウント作成したい場合は、このまま電話番号を入力し、
メールアドレスでアカウント作成したい場合は、赤く囲った部分をクリ
ックし、右の画面を表示させ、メールアドレスを入力します。



3. パスワードの作成画面が表示されますので、自分でパスワードを考えて入力します。



4. 名前を入力します。

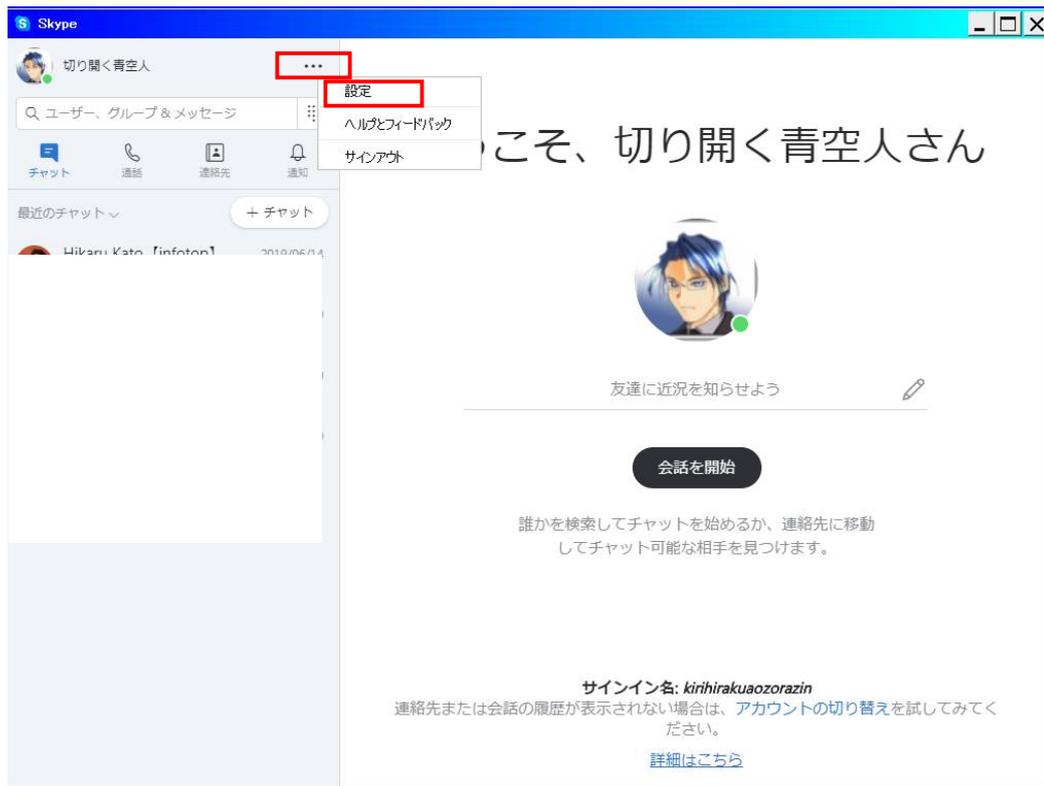


5. 登録先に確認コードが送られてくるので、その番号を入力します。
6. ロボットではなく本人であることを確認するために表示されている文字を入力します。
7. プロフィール画像の設定を行いません。
なお、プロフィール画像は後から設定することができますので、スキップしていただいてもかまいません。
8. マイクやオーディオ(スピーカー)の音量設定・テストを行いません。
9. これでインストールは完了です。

【Skype の設定方法】

インストールが完了しましたら、必要に応じて
「Skype」を使用するための設定を行っていきましょう。

1. 赤く囲った部分の「…」をクリックし、「設定」を開きます。



2. 開くと、下のような画面が出てきます。

3. 「**アカウント & プロフィール**」では、プロフィール画像の設定や、Skype 名やメールアドレス(電話番号)の変更や、誕生日の設定も行なうことができます。

必要に応じて、設定・変更をしていただければと思います。



4. **音声/ビデオ**においても、マイクやスピーカー(オーディオ)の音量設定・テストを行なうことができます。

必要に応じて、音量調整やテストを行なっていただければと思います。

なお、カメラは無理に設置する必要はありませんので、特に使う予定がなければ、無視していただいてもかまいません。



5. **「無料テスト通話」**をクリックしますと、無料テスト通話を行なうことができます。

自動音声で

「こちらはスカイプ音声テストサービスです。ピープ音の後にメッセージを10秒間お話しください。10秒後、あなたの声が再生されます。」

といったメッセージが流れます。

その指示通りに、ピープ音の後に何か話してみてください。

その後、自分の声が再生されますので、聞いて確認してください。きちんと自分の声が再生されればOKです。

【Skype の連絡先登録方法】

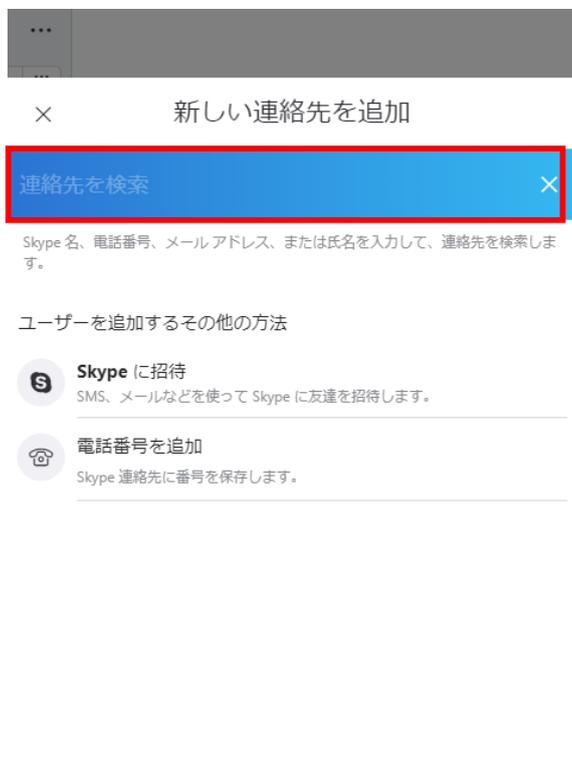
ここでは、通話する相手のスカイプ名を登録します。
電話でいえば、電話機に電話番号を登録しておくことと同じです。

登録したい相手のスカイプ名を、前もってメールなどで確認しておきましょう。

1. 「連絡先」 → 「+連絡先」 をクリックします。



2. 「Skype 名」を入力すると、連絡先候補が表示されます。



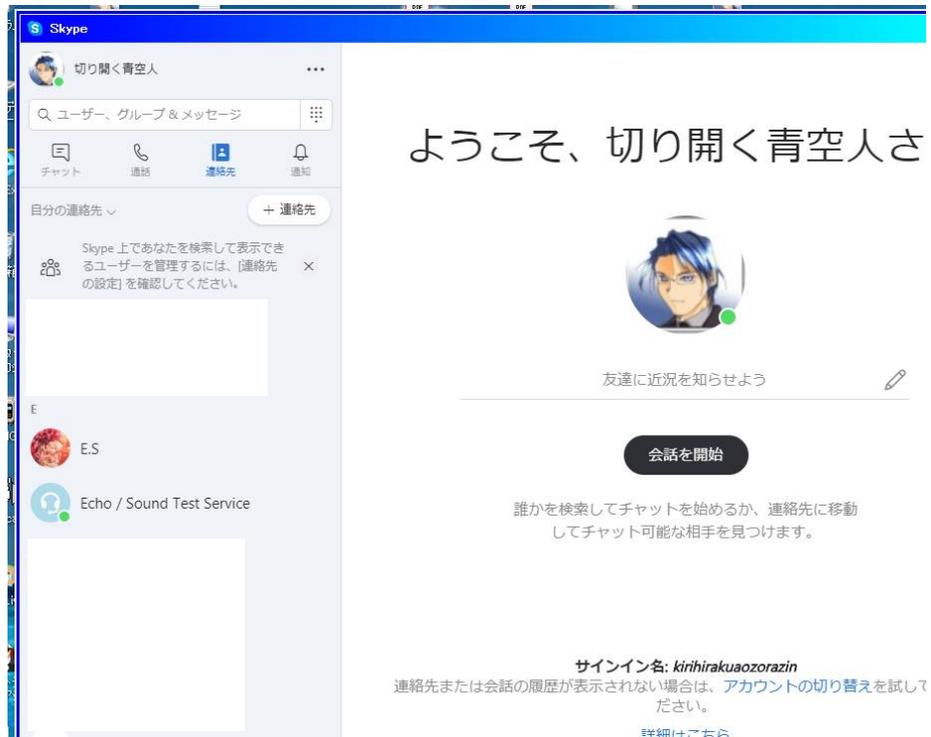
3. 追加したい連絡先が見つかりましたら、「追加」をクリックします。



※本来左側にユーザー名(連絡先候補)が表示されていますが、プライバシー保護のため、見えないように画像処理しました。ご了承ください。

4. 連絡先を登録すると、相手に登録したことが通知されます。
「Skype」の場合は、自動的に承認される仕組みになっています。

5. 登録が完了すると、以下の連絡先の画面において、登録した連絡先が追加されるようになっています。



【相手に自分の連絡先が登録されたら・・・】

今度は逆に、相手が自分のスカイプ名を登録したときにどのように対応していけばよいのかを説明していきます。

1. あなたのスカイプ名を、他の人が登録すると、連絡先画面において登録した相手のスカイプ名が表示されます。

そこで、先ほど述べましたが、

「Skype」は、自動的に承認される仕組みになっています。

⇒事前にスカイプ名を知らせている相手・知人・友人等なら問題がないのですが、全く知らない相手が自分のスカイプ名を登録してしまうこともあり、問題であります。

全く知らない相手が登録しているのはリスクがありますね。

2. そこで、追加された連絡先が、事前にスカイプ名を知らせている相手・知人・友人であるかどうかを確認します。

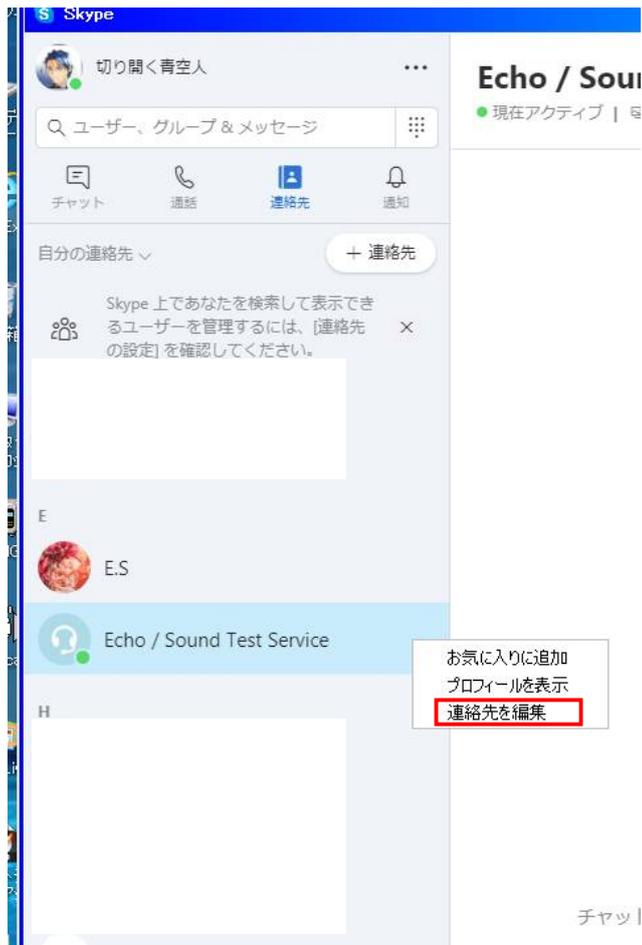
事前にやり取りをしていて問題がなければ、連絡先が追加されていることを報告するのもよいでしょう。

一方、全く知らない相手の場合、リスクがあるため、このままにはしたくないと思います。

このようなときには、「Skype」では連絡先を削除したり、連絡先をブロックしたりすることができます。

この方法については、次のページをご覧ください。

3. 連絡先の削除、および連絡先のブロックを行ないたい場合は、連絡先リストにおいて、連絡先の削除又はブロックしたい相手を選択し、以下の画面のように右クリックで「お気に入り追加・プロフィールを表示・連絡先を編集」が記載されている枠を出して、この中から「**連絡先を編集**」を選択します。



4. 連絡先編集画面を表示させましたら、下の方の「**連絡先リストから削除**」、又は「**連絡先をブロック**」をクリックすれば、連絡先の削除やブロックを行なうことができます。



【Skype で通話する】

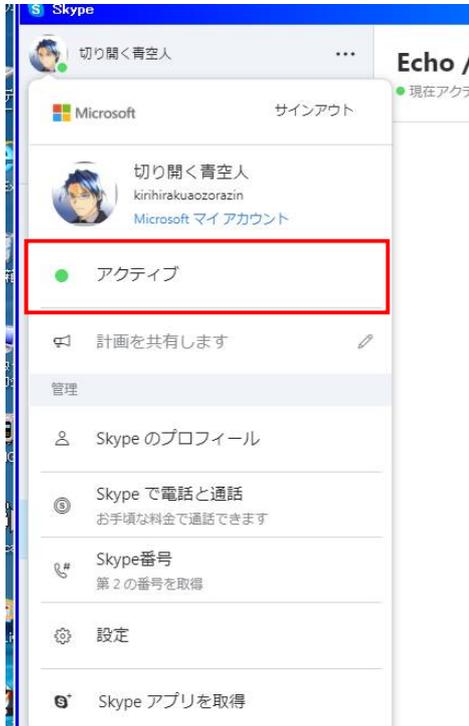
「Skype」のインストール及び設定が終わり、通話できる状態になりました。

では、「Skype」を使って実際に通話してみましょう。

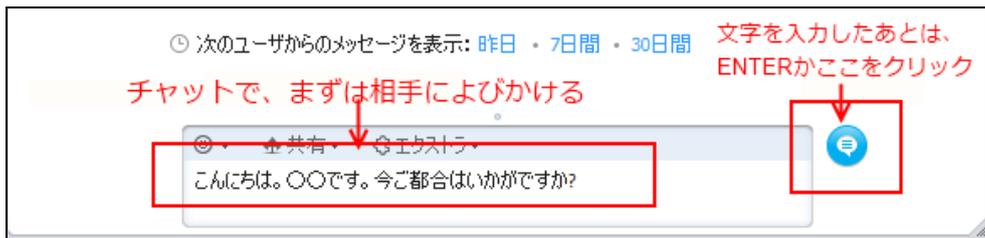
1. **赤く囲った自分の名前のところ**をクリックします。



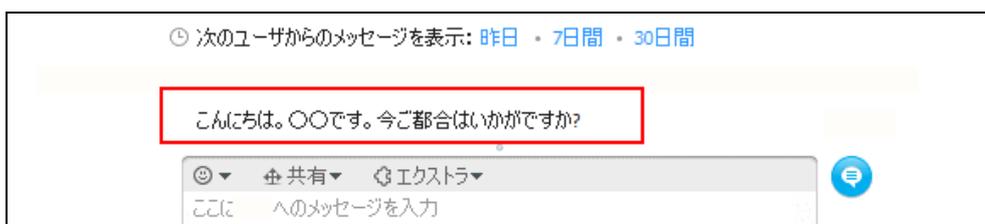
2. 以下の画面のように赤く囲ったところをクリックし、「アクティブ」にします。



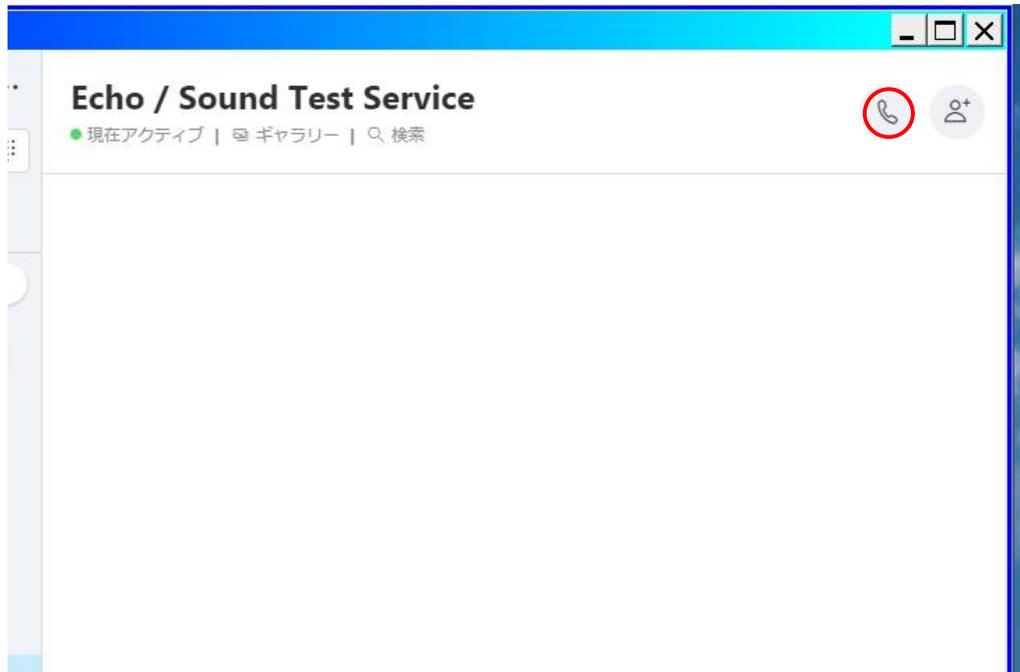
3. 相手にいきなり発信するのではなく、まずは、チャットでよびかけましょう。



相手のスカイプ画面に、文字が送られます。



4. ここでお互いにOK になったら、
会話するために**電話ボタン**をクリックします。



これで、あとは相手が出れば通話開始です。

【Skype を使う時のマナーについて】

最後に、「Skype」を使う時のマナーについて説明します。

「Skype」使用にあたっては、通常の電話とは違い、「Skype」特有のマナーがあります。

相手があつての「Skype」通話ですので、お互いマナーを守って「Skype」通話を楽しみたいものですね。

一般的な「Skype」使用にあたってのマナーは、次の通りです。

◇事前にメールなどで、スカイプする日時を決めておく。

スカイプをするときは、あらかじめ相手とメールなどで、スカイプする日時を決めておくのが一般的です。

リアルのビジネスでも、自分のために相手に時間をとってもらう場合は、まずアポイントをとります。

それと同じで、スカイプの場合も、いきなり通話するのではなく、まずはお互いに都合のよい日時を決めましょう。

◇予約時間になったら、まずはチャットでよびかける。

事前に決めておいた時間であっても、ちょうどその時間に相手がパソコンの前に必ずいるとは限りません。

なんらかの事情で、予約時間であってもまだ通話できる状態ではないかもしれないのです。

ですので、まずは「チャット」で相手によびかけてみて、相手も準備ができているという事を確認してから、発信するようにしましょう。

◇スカイプで会話した後は、お礼のメールを送りましょう。

自分からお願いして、スカイプで話をしてもらった場合、その場で最後にお礼を言うだけでなく、メールなどでも再度お礼の気持ちを相手に伝えるといいでしょう。

ネットであっても、リアルのビジネスと同じです。
相手の気持ちを考えて、気持ちよくコミュニケーションをとれるようにしたいものです。

以上が IP 電話ソフト「Skype」のインストール、操作方法、及びマナーについての説明でした。

「Skype」はその便利さから、今後更に普及してくる事でしょう。
今後「Skype」の使用機会は間違いなく飛躍的に増えてきます。

「Skype に触った事が無い」という方は、この機会に「Skype」の使い方に慣れておくことをお勧めします。

お疲れ様でした。

